

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

E-COP療法

週毎 コース予定

疾患名 悪性リンパ腫

主治医 指導医 HBs 抗原(+ -) HBc 抗体(+ -) HCV 抗体(+ -)

スケジュール

		day1	day2	day3	day4	day5
プレドニン(プレドニゾン)	100 mg/body	↓	↓	↓	↓	↓
オンコビン(ビンクリスチン)	1.4 mg/m ² 【最高 2mg】	↓				
エトポシド	100 mg/m ²	↓	↓	↓		
エンドキサン(シクロホスファミド)	750 mg/m ²	↓				

【注意】 * エトポシドは溶解後結晶が析出するため用時 100 mg を輸液 250 mL 以上で溶解(濃度 0.4 mg/mL 以下の濃度になるように)し 30~60 分で点滴静注するのが望ましい。また DEHP フリー点滴セット(フィルターなし)を使用する。

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

day 1

- ① グラニセトロン内服ゼリー (2mg) 1包 内服
- ② ソルデム 1 500 mL で血管確保 維持(20 mL/時間)
- ③ プレドニン 100mg + 生食 50 mL 点滴静注 5分(600mL/時間)
- ④ オンコビン + 生食 50 mL 点滴静注 5分(600mL/時間)
- ⑤ エトポシド + 5%ブドウ糖液 500 mL 点滴静注 90分(350 mL/時間)
- ⑥ エンドキサン + 生食 100 mL 点滴静注 60分(100 mL/時間)

◎ 血管確保していたソルデム 1 をエンドキサンと同時滴下 90 分で点滴静注

day 2, 3

- ① 生食 500 mL で血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② プレドニン 100mg + 生食 50 mL 点滴静注 5分(600mL/時間)
- ③ エトポシド + 5%ブドウ糖液 500 mL 点滴静注 90分(350 mL/時間)

◎ 終了後、メインの生食でルート内フラッシュして抜針

day 4, 5

プレドニン 100mg + 生食 50 mL 点滴静注 5分(600mL/時間)

E-COP療法

	コース				
	day1	day2	day3	day4	day5
月日	/	/	/	/	/
プレドニン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓
オンコピン 開始時刻	↓				
エトポシド 開始時刻	↓	↓	↓		
エンドキサン 開始時刻	↓				
確認					

	コース				
	day1	day2	day3	day4	day5
月日	/	/	/	/	/
プレドニン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓
オンコピン 開始時刻	↓				
エトポシド 開始時刻	↓	↓	↓		
エンドキサン 開始時刻	↓				
確認					

	コース				
	day1	day2	day3	day4	day5
月日	/	/	/	/	/
プレドニン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓
オンコピン 開始時刻	↓				
エトポシド 開始時刻	↓	↓	↓		
エンドキサン 開始時刻	↓				
確認					

E-COP療法

	コース				
	day1	day2	day3	day4	day5
月 日	/	/	/	/	/
プレドニン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓
オンコピン 開始時刻	↓				
エトポシド 開始時刻	↓	↓	↓		
エンドキサン 開始時刻	↓				
確 認					

	コース				
	day1	day2	day3	day4	day5
月 日	/	/	/	/	/
プレドニン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓
オンコピン 開始時刻	↓				
エトポシド 開始時刻	↓	↓	↓		
エンドキサン 開始時刻	↓				
確 認					